

大工舎

〒039-1201 三戸郡階上町大字道仏字泉田窪21-2 TEL・FAX 0178-87-3547
 [HP] <https://www.daikusya.com> [mail] daikusya@kcf.biglobe.ne.jp

VOICE

代表
平戸 憲行



シンプルな
アメリカンハウス

木材はアカマツ、スギ、クリを使用。柱や梁などを大胆に見せるように建てた。

お客様の思い、こだわりを形に

地元の無垢材を使った
新築、リフォーム多数

打ち合わせから設計施工まで全て私自身が行う、小回りが利く工務店です。私が手掛ける家は、お客様の思いやこだわりを私がサポートをして作った、お客様の大切な作品。昔ながらの大工の技術を駆使し、お客様の希望に沿って作り上げています。

私は23歳でカナダに渡り、ログビルダー¹をしていました。その後帰国し、群馬で大工修行をして帰郷。地元の工務店に務めた後に独立しました。青森県産の無垢材²を使った家づくりにこだわりを持ち、これまでに新築、リフォームを多数手掛けています。2020年度「あおり産木造住宅コンテスト」では、最優秀賞を受賞しました。

1.ログビルダー/チェーンソーで丸太を刻み、ログハウスを作る職人
 2.無垢材/原木から角材や板を直接必要な寸法に切り出した建材

柱や天井の梁を
あえて見せる造り

青森県には、家づくりに適した木材が豊富にあります。土台には耐朽性や防虫性に優れるクリ、大黒柱はケヤキ。梁は強度が高く上からの荷重に強い南部アカマツを使い、真っ直ぐ育ったスギは柱に。そして私は、これらの美しい木材を隠さないよう、建物を支える柱や天井の梁などの構造材を見せるように建てています。



無垢材は香りや肌触りが良いことはもちろん、調湿効果もあるので、人間にもペットにも相性がいいです。シックハウス症候群に悩んでいたお客様から「木の家に住んでから、ぐっすり眠れるようになった」という声をいただきました。多くの方が、木の香りの良さやリラックス効果を感じています。

私の自宅は展示場として見学でき、来の方の多くが、無垢材の家の良さを実感しています。ぜひ一度訪れて、魅力を体感してみてください。

有限会社 大坊建設

〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字下田子69-4 TEL 0179-32-3580 FAX 0179-32-3582
 [HP] <https://daibou299.com/> [mail] kouki299@leaf.ocn.ne.jp

VOICE

取締役
大坊 幸吉



目を引く外観の
「人が集う家」

茶色いスギの板壁と黒いガルバリウム鋼板をバランスよく組み合わせ、スマートに仕上げた。

ストーリーのある家

伝統と最新の技術で
冬でも快適な家づくり

「人が集う家」「星降る家」。私たちが手掛ける住宅は、住む方それぞれのストーリーが見える家です。そして最も大切なのは、青森の厳しい冬も、寒くなく快適に過ごせること。私たちは、地元の無垢材¹を使い、木と木を丁寧に組み合わせる伝統構法をベースにしながら、光熱費をできる限り抑えられる最新技術を



1.無垢材/原木から角材や板を直接必要な寸法に切り出した建材

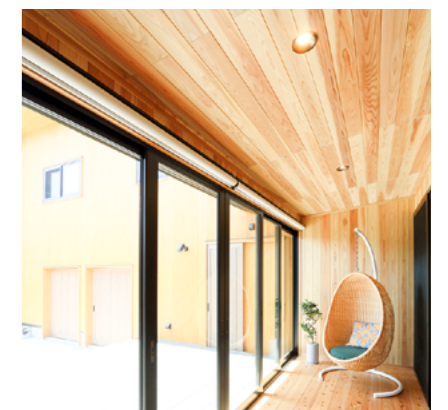
取り入れた家を、数十年後のランニングコストまでシミュレーションした上で提案しています。

地元で育った木で家を建てると、気候風土にうまく順応できるため長持ちします。私たちが主に使う木材は、天井や床はスギ、梁はカラマツ。時間が経てば経つほど、味わいのある色に変化していくのが無垢材の魅力です。

実績ある建築家による
スマートなデザイン

住まいは一生に一度の大きな買い物。だからこそ、デザインも重要です。当社は、建築家紹介システム「BDAC=Style」に加盟しています。そのため、マスメディアなどで取り上げられた実績を持つ建築家が設計した、スマートな外観の住宅を建てることも可能です。

建築家はまず、お客様の希望や生活スタイルなどをヒアリングし、建てる家のテーマを設定します。次に動線や採光、風の通り道などを考え、ストーリー性を持たせた設計図を提案。それを基に、確かな技術を持った自社大工が、地元で育った木をふんだんに使って形にします。



13 有限会社 豊川建築工房 とんち設計事務所

〒034-0088 十和田市西十四番町50-7 TEL 0176-22-1612 FAX 0176-22-1627
 [HP] <http://toyokawa-kk.com> [mail] mail@toyokawa-kk.com

VOICE

代表取締役
豊川 忠幸



家のシンボルは
3本のクリの柱

広々とした空間を、3本の柱が支える家。大きな窓からは、庭に広がる四季折々の風景が楽しめる。

長年たっても大好きな木の家

さまざまな青森の木を 住まいづくりに

青森県産材を用いながら、住宅性能とお客様の生涯支出のバランスを適切に取れる家づくりを提案しています。もともと大工だった私自身が設計を行うほか、ファイナンシャルプランナーの資格も持っていますので、設計から資金のことまで、ワンストップできめ細やかな対応が可能です。

私の身内が地元で製材所を営んでいる関係で、住まいづくりに適したさまざまな県産材が手に入ります。何十年も自然乾燥させた材を使うので、建ててから狂いが出ることはありません。

仕入れた丸太は自社で加工し、スギは主に構造体や柱に。床には地元産のサクラを使うことも。サクラは木目が美しい

上、堅いので傷や摩耗に強いです。このように、さまざまな県産材を用いて、木の性質を活かした住宅づくりをしています。



地元だからできる 上質な住まい

自由度の高い設計と、上質な素材、自社大工の丁寧な施工。私たちが作る無垢材¹の家は、長年住み続けることでどんな味が出てきますし、劣化することが

ありません。20年近く前に建てた方は「今でも癒やされる、とても大好きな家」と話してくれました。

もちろん、高気密・高断熱といった住宅性能も重視しており、夏は涼しく、冬は暖かい住環境を生み出します。地元の工務店が地元の木を使って建てるからこそ、ローコストでありながら、上質な住まいが出来上がります。

建築は進化し続けています。長年快適に過ごせる家づくりのため、無垢材¹だけではなく、今後は青森県産のLVL²も柔軟に使っていきたいです。



1.無垢材/原木から角材や板を直接必要な寸法に切り出した建材
 2.LVL(単板積層材)/約4mmの厚さに切り出した木の板を積み重ねて接着・圧縮して作る建材

14 パックス有限会社

〒031-0813 八戸市大字新井田字石動木平1-1 TEL 0178-25-6020 FAX 050-3457-9181
 [HP] <http://kenchikugumi.jp> [mail] pacs@sage.ocn.ne.jp

VOICE

一級建築士
大西 昇



地元の自然素材を
駆使した家

構造材はもちろん、建具などにも無垢材を使用。木ならではの温かい雰囲気を感じる。

心安らぐ古民家風リフォーム

青森県で育った木を 適材適所で

一歩足を踏み入ると漂う、ほっとする木の香り。使い込むほどににじみ出る重厚感。私たちが手掛ける住宅は、全て青森県産の無垢材¹のみを使用し、熟練の大工が丁寧に建てています。

健康のことを考え、シックハウス症候群の原因となる化学物質が出ない、自然素材の家を希望する方が増えています。



1.無垢材/原木から角材や板を直接必要な寸法に切り出した建材

それに応えるべく、当社では新築住宅はもちろん、ご予算に合わせ、外観は新築、内部は古民家風のリフォームも提案しています。

土台にはクリ、外壁には雨に強く腐りにくいカラマツ、柱には建築材として適しているスギ。青森県で育った木を、適材適所で使用しています。住む方の希望をヒアリングしながら一級建築士の私自身が設計を行い、それに合わせて土台や柱、床材などを一つ一つ作っていきます。丸太から柱などを切り出した後の木材を加工して、建具や家具を作ったりすることも可能です。

愛着を持って住み続けられる 地産地消の「自分流の家」

現在、古民家風リフォームが人気です。既存の住宅を生かし、便利になった現代



の生活様式に合わせながらも、無垢材の梁や柱を使い、壁には漆喰^{しっくい}を塗って古民家のような風合いを醸し出す家は、「住んでいて安らぐ」との声を数多くいただいています。県産材を使った古民家風リフォームは、今後も積極的に取り組んでいきたいです。

青森県には良質な木材が豊富にあります。ぜひ、地元で育った木で、地産地消の健康住宅を建ててみませんか。長年愛着を持って住み続けられる「自分流の家」を、時間をかけて一緒に作りましょう。